

2019年度 事業報告

自:2019年4月 1日
至:2020年3月31日

公益財団法人 大阪ユースホステル協会

全体の概況

ユースホステル運動の根幹となる青少年健全育成のために、新大阪・羽衣・貝塚の3施設の管理・運営と、主にそれら施設を拠点に各種事業を行ないました。事業においては、青少年はもとより社会教育や生涯学習の観点から、子ども・ファミリーや一般、さらに知的障がい者とその家族、課題を抱える青少年の支援など幅広い層を対象として企画・実施しました。

上半期は順調に宿泊、貸会議室などの利用が伸びて、子供団体への広報活動の成果が表れてきました。しかし、夏前から日韓関係の悪化に伴い韓国の団体が大きく減少、秋には大きなキャンセルもありました。国内の青少年団体も夏休みの縮小や熱中症への懸念から夏合宿の中止が相次ぎ、宿泊が前年を下回る結果となりました。それらをカバーするため、夏頃から中国の旅行代理店や国内の団体旅行代理店に新たなプランの提案など利用促進策を行い、その成果として冬の閑散期(12～3月)に大規模団体を獲得、年間でも各事業所共に前年を超える見込みとなりました。しかし、1月に明らかになった「新型コロナ」の影響で、25日には中国政府による団体渡航禁止措置で、2月3月の団体が全てキャンセルとなりました。その後も、世界的な感染拡大に伴い欧米、オセアニア、アジア各国からの渡航の禁止、続いて国内の学校の休校、各種イベントやスポーツ大会(選抜など)の中止、移動・旅行の自粛等、国内外の各種団体が相次いでキャンセルとなりました。また、3月5日から貝塚の少年自然の家は、大阪府からの要請により休館となりました。これらの結果、当協会の2019年度の収支は大きな赤字となりました。

青少年活動については今年度も精力的に推進しました。中でも、9月に宿泊したお客様の宿泊費からチャリティーを募り、大阪府母子寡婦福祉連合会と連携して12月に羽衣で「旅する機会に恵まれない子どもたちにユースホステルから旅を贈ろう」という世界のユースホステルと連携した事業を行いました。当協会としては「親子で楽しむお泊りクリスマス」として、16組40人の一人親家庭の親子を招待し、楽しい時間を過ごして頂きました。この活動は、ユースホステル協会らしい取り組みとして今後も継続する予定です。各施設での開放イベントとしては、KOKO 秋フェスティバル、羽衣友×遊フェスティバル、自然の家オープンデーをそれぞれ開催しました。各イベントともに過去最高の集客となり、特に貝塚は、今年度より単独開催(過去は市行事と共催)となったにも関わらず、1000人を超える来場がありました。予想を超える来場者だったので、昼を待たずに屋台のフード関係は完売となるほどでした。

また、新大阪事業所(大阪市立青少年センター)の2020年度4月から5年間の指定管理者の公募があり、これに応募・プレゼンを行いました。審査の結果、当協会が受託することができました。これにより、安定した運営、経営に繋げる基盤ができました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、貝塚は休館継続、新大阪、羽衣は4月14日から休館となりましたが、休館中も職員が自発的に再開後の集客に向けてアイデアを出し、新たな取り組みの準備を行い、現在も継続しています。ユースホステルの特徴である宿泊スタイル「相部屋」は、「家族利用の個室」の表現にするなど、このコロナ禍の後には、元に戻るのではなく、利用者のニーズや動向も変化するので、その変化を想定して、利用者の期待に応じて行くことを全員で共有し、臨んでいきます。

1. 事業報告

(1) 事務局

公益財団法人大阪ユースホステル協会の事務局として、府下の三か所の施設の統括と、ユースホステル運動の普及・広報のための事業活動やボランティアの育成を行ないました。日本ユースホステル協会と協働し、「アジア太平洋ユースホステルマーケティングフォーラム」の受入れ、「マネージャー研修会の開催」、「日独青少年指導者セミナー」への研修生の参加と、ドイツからの研修生のためのプログラム運営と受入れ、チャリティーにより旅する機会に恵まれない子ども達に1泊2日のユースホステル宿泊体験を提供するなど、例年になく外向けの活動が目白押しの1年でした。しかしながら新型コロナウイルス感染拡大の影響により2月の中旬より様々な事業活動が停滞しました。

① 指定管理施設の受託

大阪市立青少年センターの指定管理期間が2020年3月31日までとなっており、2020年4月1日から5年の期間で新たに指定管理者の募集がありました。これに応募し、引き続き当協会が指定管理者として運営することになりました。

② 会議

- ・2019年度第1回理事会（6月7日）
- ・2019年度第1回評議員会（6月24日）
- ・2019年度第2回理事会（11月13日）
- ・キーホステル会議（7月8日、3月5日(オンライン会議)）
- ・2019年度第3回理事会（3月17日）

③ 研修

- ・新入職員研修（4月26日）
- ・日本ユースホステル協会マネージャー研修運営・受入（6月20～21日）。参加2名
- ・日独青少年指導者セミナー参加(9月14～23日)1名
- ・日独青少年指導者セミナー運営・受入(10月17～25日)
- ・2019年度職員研修旅行（1月15日）
- ・2019年度職員全体研修・人権研修（2月19日）

④ 会員数の動向(日本ユースホステル協会の統計のため、年度は1月～12月)

2018年度が23,759人に対して2019年度は23,244人であり、前年比97.8%となりました(2018年度は前年比98,5%)。2017年度までは前年比80%台後半で推移していましたが、2018年度からデジタル会員証を導入し、減少に歯止めがかかりつつあります。特に2019年度においては、少年・青年・家族の各会員証は増加しており、また年齢により割引額を設定した終身パスも増加しています。オンラインによる入会については、2019年度は19,644人(前年比105.1%)となっています。

⑤ 宿泊者数の実績 (2019年1～12月) (単位:人)

	当年	前年	前年比
全国計	319,908	352,699	90.7%
大阪府下計	53,523	58,621	91.3%
大阪 YH 協会計	42,693	45,440	94.0%

④⑤は日本ユースホステル協会5月20日現在集計による

⑤ 主催・自主事業等

<こども事業>

- ・デンジャラス鬼ごっこ(5月) 参加 37 人(予定 40 人)
- ・水鉄砲大会～ミズリンピック～(7月) 参加 13 人(予定 40 人)
- ・ビギナーズキャンプ(8月) 参加 8 人(予定 40 人)
- ・デンジャラス鬼ごっこ(11月) 催行人員に達せず中止(予定 40 人)
- ・あそびの達人(2月) 催行人員に達せず中止(予定 20 人)

<ウォーキング事業>

- ・一発チャレンジ 100km ウォーキング(5月) 参加 112 人(予定 140 人)
- ・奈良フォトジェニックウォーク(6月) 荒天につき中止・順延
- ・六甲掬星台ウォーク(10月) 参加 17 人(予定 30 人)
- ・伊勢迄歩講プレウォーク(11月) 参加 28 人(予定 30 人)
- ・第47回伊勢迄歩講(12月) 参加 64 人(予定 80 人)
- ・第一回環状線ウォーク(1月) 催行人員に達せず中止(予定 30 人)
- ・歩行検定ウォーク(3月) 参加 10 人(予定 20 人)

<チャリティー事業>

- ・Sleep for Peace 親子で楽しむクリスマス 参加 16 組 40 人(予定 40 人)

⑥ ボランティアリーダーの活動

- ・ボランティア募集説明会(4月)
- ・ボランティア委嘱会の実施(5月) 委嘱式、プログラム研修、親睦会
- ・ホスティングコーディネーター(こども)17 人 こども事業および研修
- ・ALC(ウォーキング)28 人 ウォーキング事業および研修
- ・国際奉仕団(国際交流)3 人 新大阪ユースホステルでの国際交流および
インフォメーション活動
- ・トラベルアドバイザー(旅行相談)5 人 旅行相談(月1回)

⑦ 普及・広報

- ・ホームページおよび各種SNS(事務局・各施設)
- ・メールマガジン(一般財団法人日本ユースホステル協会月2回発行)
- ・チラシ、パンフレット等(事務局・各施設)
- ・季刊誌「ホスティングマガジン」(一般財団法人日本ユースホステル協会)
ホスティングマガジン 2019 年冬号(12 月 20 日発行)に新大阪ユースホステル掲載
- ・モンベルホームページ「フレンドショップイベント」「店舗にてイベントチラシ配布」

- ・CONEホームページ「加盟団体イベント」
- ・大阪観光局ホームページに情報提供
- ・「いこーよ」等イベント情報サイトへの掲載
- ・大阪市広報「いちょう並木」への掲載

⑧ 関係機関との連携・協力

- ・大阪市子どもカーニバル 2019 に出展（4月21日（日）大阪城公園「太陽の広場」）
「紙ヒコーキチャレンジ」参加者約 400 人
- ・アジア太平洋ユースホステルマーケティングフォーラム(6月10～13日)
- ・モンベルフェア(近畿ブロックユースホステル協議会としてブース出展)
春 4月6～7日 秋 11月2～3日

⑨ 賛助会員（法人 28 社 233 口、個人1人1口）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 大阪運輸倉庫株式会社 | 大阪ガス株式会社 |
| 公益財団法人大阪観光局 | 一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会 |
| 株式会社大林組 | 神谷株式会社 |
| 近鉄グループホールディングス株式会社 | 寿不動産株式会社 |
| サントリーホールディングス株式会社 | サントリー興産株式会社 |
| サントリーコーポレートビジネス株式会社 | 株式会社城東輪業社 |
| 学校法人清風明育社 | 株式会社銭高組 |
| ダイキン工業株式会社 | 株式会社ダイナック |
| 大日本除虫菊株式会社 | 株式会社竹中工務店 |
| 玉造稻荷神社 | 東洋製罐株式会社 |
| 西日本旅客鉄道株式会社 | 日本生命保険相互会社 |
| パナソニック株式会社 | 美津濃株式会社 |
| 株式会社三井住友銀行 | 株式会社モンベル |
| 株式会社安井建築設計事務所 | 株式会社三菱 UFJ 銀行 |
| 秋山輝男 | |

(2)新大阪ユースホステル

4,5月は前年を上回る好調な滑り出しでしたが、日韓関係の悪化や、宿泊施設の急増の影響を受け夏以降の宿泊数が伸び悩みました。2月以降は新型コロナウイルスの影響を受け27団体、延べ1,312泊のキャンセルがあり、外出自粛に伴い個人客も多数キャンセルとなり、宿泊数は、目標の23,000人を大きく下回る16,623人(前年20,412人)と、前年比81.4%となりました。

集客増への取組みとして、予約サイトの登録数の増加、新プランの作成によるツインルームや和室の販売促進を行い、1,301件(2,488泊)の予約がありました。新型コロナウイルス感染拡大の影響でキャンセルになりましたが、「春休み中高生宿泊応援プラン」は順調に予約が入っていました。次期春休みにも引き続き実施予定です。また、団体客の集客に向けて旅行会社への営業も積極的に行いました。

施設の管理・運営においては、女子浴室の水漏れの改修工事や給湯器の更新などを行いました。

① -1 施設管理（大阪市立青少年センターと一体として実施）

- ・受電設備点検（5月、7月、9月、11月、1月、3月）
- ・消防設備点検（5月、6月、8月、3月）
- ・非常用発電機負荷運転（5月）
- ・建築設備定期検査（7月）
- ・防火設備定期検査（7月）
- ・火災避難訓練（12月）
- ・飲料水水質検査（9月、3月）
- ・貯水槽清掃（10月）
- ・煤煙量等の測定（8月、1月）
- ・昇降設備点検（4月～3月）

① -2 施設管理（宿泊ゾーンとして実施）

- ・浴室濾過装置点検（6月、10月、3月）
- ・厨房横引き配管清掃（7月）
- ・宿直室エアコンの室外機交換（5月）
- ・9階女子トイレパーテーション修繕（6月）
- ・10階女子トイレ水栓器の交換（2ヵ所）（7月）
- ・10階女子シャワー室の扉交換（8月）
- ・厨房ガスコンロバーナー破損による取替え（8月）
- ・加圧式給水ポンプ用アキュレータ取替工事（8月）
- ・10階事務所・ロビー・廊下エアコン室外機部品交換（8月）
- ・屋上給湯器2基新規入替（9月）
- ・女子浴室内の給水配管改修工事（12月）
- ・10階男子トイレの壁一部張替工事（3月）
- ・男子浴室ろ過装置リモコンエラー修理（3月）

② キャンペーン

- ・ネット予約割引キャンペーン(WEB予約等、所定の申込方法により、300円または500円割引)
300円引き365人、500円引き110人 合計475人
- ・就活応援キャンペーン(就活を目的とした宿泊利用者に朝食の無料サービス) 12人
- ・貸切キャンペーン(少人数でも貸切が可能なキャンペーン) 7組
- ・夜行バスプラン(夜行バスで到着利用者への1泊2朝食のセットプラン) 33人
- ・ツイッター投稿キャンペーン(SNS拡散を目的に館内写真のツイッター投稿者に抽選で無料宿泊券進呈) 5件
- ・ツイッターフォロー&リツイートキャンペーン(キャンペーン告知のツイートをリツイートした方に抽選で無料宿泊券を進呈) 6月～12月 7組当選、4組15人が利用

③ 利用状況

	目標人数	前年人数	当年人数	前年比	内団体人数	団体数
4月	2,200	1,875	2,131	113.7%	1,365	53
5月	2,100	1,219	1,608	131.9%	1,132	43
6月	1,600	1,324	1,250	94.4%	890	41
7月	2,100	1,827	1,373	75.2%	909	48
8月	2,550	2,705	2,605	96.3%	1,933	65
9月	2,000	1,634	1,346	82.4%	827	37
上半期計	12,550	10,584	10,313	97.4%	7,056	287
10月	1,700	1,671	1,331	79.7%	851	37
11月	1,800	1,782	1,497	84.0%	940	33
12月	1,600	1,591	1,283	80.6%	777	29
1月	1,750	1,508	1,031	68.4%	608	24
2月	1,400	1,068	776	72.7%	587	32
3月	2,200	2,208	392	17.8%	215	12
下半期計	10,450	9,828	6,310	64.2%	3,978	167
合計	23,000	20,412	16,623	81.4%	11,034	454

外国人利用者:2019年度 5,273人、2018年度 6,509人

日本人利用者:2019年度 11,350人、2018年度 13,903人

加盟予約サイト:HI ホステル、楽天トラベル、HostelWorld,booking.com、expedia、agoda、
じゃらん、マイナビトラベル、Yahoo!トラベル (1,301件、2,488人)

④ 宿泊者へのサービス事業

- ・4月 コスプレ、おもちゃ作り、アンサンブルコンサート、ハーモニカコンサート 参加 42人
- ・5月 コスプレ、おもちゃ作り、尺八コンサート、ハーモニカコンサート、折り紙コマ作り
参加 19人
- ・6月 コスプレ、おもちゃ作り、折り紙コマ作り 参加 3人
- ・7月 コスプレ、浴衣着付け体験、折り紙コマ作り、ハーモニカコンサート 参加 3人
- ・8月 コスプレ、花火大会、折り紙コマ作り、ハーモニカコンサート 参加 57人
- ・9月 コスプレ、古墳ツアー、篠笛コンサート、ハーモニカコンサート、折り紙コマ作り
参加 10人

- ・10月 コスプレ、のこぎりコンサート、篠笛コンサート、折り紙コマ作り 参加 17 人
- ・11月 コスプレ、折り紙コマ作り、ハーモニカコンサート、似顔絵 参加 21 人
- ・12月 コスプレ、ハーモニカコンサート、似顔絵、折り紙コマ作り、年末カウントダウン
参加 72 人
- ・1月 コスプレ、尺八コンサート、篠笛コンサート、ハーモニカコンサート 参加 19 人
- ・2月 コスプレ、篠笛コンサート、ゴスペルコンサート、ハーモニカコンサート 参加 5 人
- ・3月 新型コロナウイルスにより実施せず

⑤ モニタリング

- ・利用者アンケートの実施
- ・団体代表者からの聞き取り調査
- ・予約サイトの口コミへの返信
- ・予約サイトのレーティング(Booking.com 評価点8.2)

(3) 大阪市立青少年センター

利用コマ数は前年比 97.8%、利用人数は前年比 95.0%とともに減少しました。10月以降大きな会議室の直前キャンセルが相次いだことで利用が減少傾向となり、2月3月の新型コロナウイルスの影響で、最終、大きく落ち込みました。

青少年事業では、ここふらキッズ イベント事業の参加者が定着し、毎回多くの子どもたちでにぎわいました。また、キッズダンス事業でも目標人数通りの子どもたちが、楽しんでレッスンに参加しました。3月の「サンクスギビングフェスタ」での発表をめざしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で「サンクスギビングフェスタ」が中止となり残念ながら発表の機会を得ることができませんでした。

施設の維持管理面では、故障等の修理はもとより、利用者にとってより快適な施設とするため、全音楽練習室の空調機の新調を行ない快適な空間での音楽練習を提供できるようにしました。また、2階ホールの入口階段にライトを設置し、観覧客がより安全に来館いただけるようにしました。

① 会議・研修

- ・大阪市との調整会議（毎月第2火曜日）
- ・東淀川区生涯学習関連施設連絡会（隔月第4木曜日）
- ・社会福祉法人大阪ボランティア協会 「新任ボランティアコーディネーター基礎講座」参加
- ・大阪市環境局 令和元年度廃棄物管理責任者講習会 2名参加
- ・近畿地区青少年教育施設協議会主催 「青少年教育施設職員基本研修会」参加
- ・近畿地区青少年教育施設コースプロジェクト主催 「事務処理効率化研修」参加
- ・大阪府教育委員会主催「性的マイノリティの人権について」 2名参加

② 施設管理

- ・共通備品 音楽機材部品購入（5月）、電子キーボード購入（10月）、貸し出し用プロジェクター2台購入（1月）、電子ピアノ他付属品購入（2月）
- ・大阪市立青少年センター横断幕設置（12月）
- ・101号室 机購入 工房仕様から会議室仕様に変更（3月）

- ・1階入口風除室 自動扉修理 (12月)
- ・2階ホール 外部階段間接照明設置 (9月)、舞台脇壁補修工事 (9月)、HDMI伝送機器設置工事 (12月)
- ・401, 402号室 エアコンリニューアル工事 (10月)
- ・404号室 エアコンリニューアル工事 (1月)
- ・501, 502号室 エアコンリニューアル工事 (11月)
- ・601, 605号室 エアコンリニューアル工事 (12月)
- ・6階音楽スタジオ 録音マイク修理 (5月)
- ・7階企画制作室 窓遮熱パネル設置工事(1月)、天井照明 LED 化工事 (3月)
711号室増設 (3月)
- ・801,802号室 ホワイトボード購入 (3月)
- ・別館1階ミニイベントルーム 自動扉鍵故障修理 (3月)

③ 利用状況

	利用コマ数	利用コマ数前年比	利用率	人数	目標人数
4月	4,252	97.4%	56.7%	20,039	20,000
5月	4,445	102.5%	57.0%	19,640	19,500
6月	4,440	99.9%	59.0%	20,268	20,000
7月	4,605	101.6%	59.1%	20,847	21,500
8月	4,705	104.1%	60.7%	21,151	21,500
9月	4,643	102.9%	61.7%	20,938	20,500
上半期計	27,090	101.4%	59.0%	122,883	123,000
10月	4,579	94.8%	58.8%	20,666	22,000
11月	4,520	94.9%	60.0%	20,649	21,500
12月	4,205	102.4%	57.1%	19,157	20,000
1月	3,921	94.4%	58.1%	17,103	18,500
2月	4,384	102.4%	62.7%	18,686	20,000
3月	3,730	77.9%	48.1%	12,557	20,000
下半期計	25,339	94.1%	57.5%	108,818	122,000
合計	52,429	97.8%	58.3%	231,701	245,000

2018年度 利用コマ数:53,634コマ 利用人数:243,850人

④ 青少年育成事業

- ・ここぶらキッズ 定期スペース開放 (4月～2月・毎週水曜 計28回) 参加 延べ 173人
- ・ここぶらキッズ イベント事業(月1回実施)
 - 4月 はじめてのおにぎり 参加 18人(予定 20人)
 - 5月 ビー玉落とし 参加 17人(予定 20人)
 - 6月 つやつやであまい あめ作り 参加 24人(予定 20人)
 - 7月 削って描こう! 花火うちわ 参加 16人(予定 20人)
 - 8月 ビー玉コースターを作ろう 参加 14人(予定 20人)
 - 9月 ちらし寿司ケーキ 参加 13人(予定 20人)
 - 10月 ハロウィーン衣装作り 参加 17人(予定 20人)
 - 11月 ガラススノードーム 参加 17人(予定 20人)
 - 12月 クリスマスパーティ 参加 30人(予定 20人)

1月 スライムづくり	参加 39 人(予定 20 人)
2月 バレンタインチョコ作り	参加 28 人(予定 20 人)
3月 イースターエッグ作り	中止
・七夕まつり 短冊に願いを 6～7月	参加 454 人(予定 400 人)
・夏休み親子で楽しむ工作教室 万華鏡作り	参加 4 組 08 人(予定 10 人)
流木クラフト	参加 5 組 10 人(予定 10 人)
・キッズダンス事業 初心者集まれ! KIDS DANCE!! (8月～3月)	
「サンクスギビングフェスタ」での発表に向けてレッスン32回	参加 23 人(予定 20 人)
・KOKO秋フェスティバル (10月)	参加約 540 人(予定 300 人)
・高校生KOKOチャレンジアワード	
予選会(11月)、決勝大会 (1月)	参加 14 組 46 人 観覧 119 人
・第13回 サンクスギビングフェスタ (3月)	中止

⑤ 自主事業

・KOKOカルチャー教室 (4～3月)	
さとう式リンパエクササイズ (14回)	参加 3 人(予定 5 人)
やさしいヨーガ (28回)	参加 7 人(予定 5 人)
中高年から始めるらくらくピアノ (21回)	参加 14 人(予定 10 人)
スマートフォン講座 (11回)	参加 9 人(予定 15 人)
ささっと描ける! 似顔絵教室 (15回)	参加 7 人(予定 5 人)
はじめよう! 自彊術 (3回)	参加 10 人(予定 5 人)
・童謡喫茶 (毎月1回)	参加 795 人(予定1,200人)

⑥ ボランティアリーダーに関する事項

- ・KOKO ボランティア 1 人 ここぷらキッズ事業の補助

⑦ モニタリング

- ・利用者アンケート
- ・「利用者の声」箱の設置
- ・事業参加者へのアンケート

(4) ココカフェ

ランチでは、通常メニューに加えて夏季と冬季にそれぞれ期間限定のフェアを開催しました。また夏季は人気のタピオカドリンクをメニューに加え、客単価のアップを図りました。新たな利用層開発のために、昨年に増設したプロジェクターとスクリーンおよびステージ照明を活用し、テレビゲームの大会のイベントやアイドルのライブの開催などを誘致しました。

一方、他事業部を含めた厨房スタッフの機動的配置を行ったことや、7月から定休日(毎週水曜日)を設けたことや、夜の時間帯の営業を予約のみとしたことに加えて、弁当のリニューアルに苦慮して時間を要したことなどで、年間を通すと売上高で前年比8割を切る結果となりました。

① 売上増への取組み

- ランチ
 - ・プレミアムポーク山形豚の、ロースに加え、新たにヘレ肉を使用したメニューを採用
(ポークジンジャー、ヘレかつ等)
 - ・ランチフェアの開催(カレーフェア、ハンバーグフェア)
 - ・スポット食材(アンガス牛の希少部位:ミスジ)を使用したステーキフェアの開催
- パーティー
 - ・結婚式2次会代行会社およびゼクシーの2社と業務提携
- ドリンク
 - ・タピオカドリンクの販売(6~9月)店内/館内テイクアウト 725杯販売
 - ・セットドリンクのバリエーションの充実
- 広報
 - ・「ぐるなび」、「ホットペッパー」、への掲載
 - ・館内エレベータ2基内に広報ポスター掲示

・ランチ	2019年度	10,266食	2018年度	14,020食	前年比 73.2%
・弁当	2019年度	2,632食	2018年度	4,602食	前年比 57.2%
・パーティー	2019年度	2,975食	2018年度	3,540食	前年比 84.0%

② 利用状況

(単位:千円)

	予算額	前年度売上	当年度売上	前年比
4月	2,570	2,556	1,569	61.4%
5月	2,120	1,895	1,943	102.5%
6月	2,040	1,916	1,954	102.0%
7月	2,200	2,169	1,693	78.1%
8月	2,610	2,549	2,144	84.1%
9月	2,350	2,273	1,682	74.0%
上半期計	13,890	13,358	10,985	82.2%
10月	2,250	2,049	1,738	84.8%
11月	2,250	2,267	1,826	80.5%
12月	2,830	2,612	2,705	103.6%
1月	1,780	1,996	1,781	89.2%
2月	1,910	2,009	1,428	71.1%
3月	2,180	2,539	625	24.6%
下半期計	13,200	13,472	10,103	75.0%
合計	27,090	26,830	21,088	78.6%

③ イベント・事業等

<飲食催事>

- ・夏のカレーフェア(8月) 参加 58人
- ・冬のハンバーグフェア (5・6月) 参加 211人
- ・タピオカドリンクフェア (6~9月) 参加 725人

<ライブ事業>

- ・フォークソングナイト (毎月1回) 参加 274人
- ・ボイススクールとの提携 KOKOCAFE X'mas ライブ (12月) 参加 20人

④ 利用者のステージ利用状況

- ・ライブ演奏、テレビゲーム大会、発表会等 利用 22件 585人

(5) 大阪国際ユースホステル

2019年度はインバウンド営業に力を注ぎ、5月～6月は韓国と中国の新規団体の獲得に成功しました。しかし夏場は、夏休みの短縮により8月末の宿泊獲得が難しく、また熱中症を懸念した学校団体のキャンセルが重なりました。下半期はインバウンド営業をさらに拡大し、韓国(4件240名)と中国(19件、1,012名)の団体の予約が成約しましたが、日韓情勢の悪化と中国は新型コロナウイルス感染拡大による渡航中止、さらに春休みの繁忙期シーズンにはそのウィルスが日本でも大流行となり、日本人の団体も軒並みキャンセルになりました。しかしながら、インバウンド営業には一定の活路を見いだしましたので、新型コロナウイルスの収束後は、地道な営業活動を再開し、宿泊者の獲得に努力します。

① 施設管理

- ・保健所立入検査 衛生関係(5月) 建築関係(6月)
- ・消防避難訓練(6月)、地震避難訓練および消防訓練(11月)
- ・消防立入検査(6月)
- ・建築設備点検(6月)
- ・Wifi 新設工事および Windows10 対応 PC の新規導入(9月)

② 利用状況

	目標人数	前年人数	当年人数	前年比	内団体人数	団体数
4月	2,200	2,171	2,358	108.6%	2,050	47
5月	2,100	1,931	2,303	119.3%	2,001	54
6月	2,100	1,370	2,185	159.5%	2,122	57
7月	3,000	2,898	2,757	95.1%	2,669	93
8月	4,100	4,363	3,929	90.1%	3,745	117
9月	2,000	1,692	1,904	112.5%	1,850	48
上半期計	15,500	14,425	15,436	107.0%	14,437	416
10月	1,800	1,658	1,227	74.0%	1,146	37
11月	2,000	1,929	920	47.7%	856	29
12月	1,500	1,428	1,202	84.2%	1,124	38
1月	1,000	556	554	99.6%	479	14
2月	1,000	1,134	430	37.9%	389	14
3月	3,200	3,010	91	3.0%	59	3
下半期計	10,500	9,715	4,424	45.5%	4,053	135
合計	26,000	24,140	19,860	82.3%	18,490	551

外国人利用者 : 2019年度 910人、2018年度 1,648人

日本人利用者 : 2019年度 18,950人、2018年度 22,492人

加盟予約サイト: HIホステル、Hostel World、楽天トラベル、booking.com、expedia、agoda、じゃらん
(204件、789人)

③ モニタリング

- ・利用者アンケート
- ・利用者からの聞き取り調査
- ・予約サイトのレーティング(Booking.com 評価点7.9)

(6) 羽衣青少年センター

主催事業は子ども・ファミリーのみならず、大人対象の事業も含め、食に絡めた事業が特に好評を博しました。青少年施設としての本来の目的に沿った事業に近隣の方の参加も多く、喜ばれました。施設利用は宿泊団体による1日を通しての研修室利用が減り、利用率が低下しました。また、下期後半は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け研修施設の利用が大幅に減少しました。一方、体育館などスポーツ施設は他施設の休館や休校により行き場をなくした青少年の活動の場として利用が伸びました。

① 会議・渉外

- ・浜寺公園スプリングフェスタへの協力(4月)
- ・公園関係施設協議会 (6月・9月12月・3月)
- ・浜寺公園オータムフェスタへの協力 (10月)

② 利用状況

	研修室・和室・音楽室等	体育館・グランド・3on3	炊さん場	利用人数
2019年度	18.7%	38.9%	21.9%	118,122
2018年度	22.3%	38.0%	23.6%	133,814
前年比	83.9%	102.4%	92.8%	88.3%

	利用コマ数	利用コマ数前年比	利用率	利用人数	目標人数
4月	3,238	98.0%	34.4%	19,667	22,000
5月	3,439	102.5%	35.3%	14,515	15,000
6月	3,101	105.7%	32.9%	17,003	14,000
7月	2,431	103.2%	25.0%	10,923	13,000
8月	3,222	92.4%	33.1%	11,854	15,000
9月	2,196	93.6%	23.3%	8,805	11,000
上半期計	17,627	99.2%	30.7%	82,767	90,000
10月	1,959	78.2%	20.1%	9,128	10,000
11月	1,951	84.1%	20.7%	8,738	10,000
12月	1,161	120.2%	13.2%	5,561	4,000
1月	761	95.1%	9.0%	4,742	5,000
2月	801	84.1%	9.0%	3,699	5,000
3月	1,314	50.8%	13.5%	3,487	16,000
下半期計	7,947	78.5%	14.4%	35,355	50,000
合計	25,574	91.6%	22.7%	118,122	140,000

2018年度 利用コマ数:27,917コマ 利用人数:133,814人

③ 主催事業

<子ども、親子対象事業>

・はごろもキッズ事業

6月 空気でっぼう作り

参加 4人(予定18人)

7月 焼き板作り

参加 5人(予定18人)

9月 月見団子作り	参加 11人(予定18人)
10月 クラフト作り	参加 7人(予定18人)
11月 タピオカ作り	参加 20人(予定18人)
12月 クリスマスリース作り	参加 5人(予定18人)
1月 凧あげ	参加 4人(予定18人)
2月 クッキー作り	参加 15人(予定18人)
・英語で遊ぼう(4・9・1月開始 各コース4回)	参加 56人(予定60人)
・親子 de アウトドアクッキング (6月)	参加 24人(予定24人)
・親子 de クラフト(7月)	参加 25人(予定40人)
・キッズクッキング(9・1月開始 各コース3回)	参加 32人(予定32人)
・親子 de アウトドアクッキング(10月)	参加 8人(予定24人)
・友×遊フェスティバル(12月)	参加 644人(予定600人)

<大人対象事業>

・童謡喫茶 (8・3月を除く月1回)	参加 749人(予定1,000人)
・はごろもヨガスクール (4月開始 4コース)	参加 76人(予定70人)
・はごろもヨガスクール (4~7月 1コース)	参加 10人(予定12人)
・フラダンス教室 (4~5月)	参加 6人(予定12人)
・太極拳 (4月開始 初級・中級の2コース)	参加 29人(予定32人)
・太極拳 (4月開始 剣コース)	参加 12人(予定12人)
・フラダンス教室 (5~7月)	参加 8人(予定12人)
・ノルディックウォーキングツアー (6月)	参加 24人(予定24人)
・フラダンス教室 (7~8月)	参加 6人(予定12人)
・スイーツバイキング (4月)	参加 77人(予定12人)
・はごろも寄席 (7月)	参加 27人(予定60人)
・フラダンス教室 (9月)	参加 6人(予定12人)
・はごろもヨガスクール (9月開始 4コース)	参加 78人(予定70人)
・はごろもヨガスクール (9~12月 1コース)	参加 12人(予定12人)
・太極拳 (9月開始 初級2コース)	参加 30人(予定32人)
・太極拳 (9月開始 剣コース)	参加 12人(予定12人)
・フラダンス教室 (10月)	参加 6人(予定12人)
・はごろも寄席 (10月)	参加 29人(予定60人)
・フラダンス教室 (11月)	参加 6人(予定12人)
・ボジョレーヌーボーパーティー(11月)	参加 63人(予定65人)
・はごろもヨガスクール(1月開始 4コース)	参加 78人(予定70人)
・太極拳(1月開始 初級2コース)	参加 23人(予定32人)
・太極拳(1月開始 剣コース)	参加 11人(予定12人)
・日本酒のすすめ(1月)	参加 56人(予定50人)
・ノルディックウォーキングツアー(3月)	参加 20人(予定24人)

④ ボランティアリーダーに関する事項

- ・羽衣ボランティア(シニア:炊飯・クラフト等指導)13人 日常指導・公園事業への協力
- ・協力ボランティア登録団体(イベント支援等)3団体 主催事業・公園事業への協力

⑤ モニタリング

- ・炊さん場利用者アンケート
- ・事業・イベント参加者アンケート

⑥ 地域との協働など

- ・地域の団体やグループ(シニア自然大学・泉州ひまわりネット・ボランティア活動研究会)に、主催事業の企画参画や運営の補助・プログラム指導を依頼。

(7)大阪府立少年自然の家

今年度は、消費税の改訂や改元号などがあり利用促進の好機と捉え、リピーター獲得と同時に新たな取り組みにチャレンジするべくスタートしました。

上半期は大型連休を活用し「初めてのキャンプ」を実施しました。ファミリーや初心者向けの内容が好評でした。7月はここ数年落ち込んでいましたが、アスレチック整備が功を奏し、幼稚園等の利用が増え回復傾向が見受けられました。8月は学校の夏休み短縮と熱中症への懸念が影響し減少、秋にかけては台風の影響で800人近いキャンセルに見舞われましたが、前年の天災の教訓を生かし、日程変更を提案するなど利用団体へのきめ細かい対応を行ないました。下半期は、幼児・ファミリー、大人向けの事業を展開しました。人気の事業は追加で実施を行いました。

利用促進策としては、中国系インバウンドの誘致活動を積極的に行いました。指導員を付けた長期体験活動の内容が評価され、閑散期の利用増につながりました。食事部門においても、パーティプランの強化や、温かいメニューを提供できるように工夫し、アンケートでの評価も高いものとなりました。

2～3月も過去最高水準の利用数を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響でキャンセルが相次ぎ、大阪府の方針で3月5日から休館することになりました。年間利用者数は87,621人(前年比92.9%)と減少しました。

施設整備はお客様からの要望が多かった寝具(毛布)の交換を行い、またパソコンは新機種を導入するなど、優先順位を考慮しつつ行いました。

① 会議・研修

大阪府との運営会議(5・9・12・3月)

近畿地区青少年教育施設協議会総会(4月21日～22日)1人

近畿地区青少年教育施設協議会基本研修会(4月22日～23日)1人

体験活動安全管理研修(5月24日～26日)1人

衛生講習会(6月11日、20日、11月22日)6人

給食研究会合同講習会(8月30日)3人

大阪府キャンプ協会キャンプサロン(10月9日、11月13日)1人

職員研修 マキ組み・キャンプファイヤー(10月15日)11人

人権教育地区別セミナー(11月8日)2人

キャンプディレクター1級研修会(11月22～24日)1人

全国青少年教育施設所長会議・施設研究集会(11月28日～29日)2人
キャンプディレクター2級研修会(11月29日～12月1日)1人
リスクマネジメントセミナー(12月1日)1人
消防訓練、防災講話(12月4日)16人
近畿地区青少年教育施設協議会専門委員会・研修会(12月3日～5日)1人
大阪府キャンプ協会サロン(12月11日)1名
ツリーイングT-1、T-2資格認定講習(12月14日～16日)1人
大阪府青年の家等連絡協議会(1月30日)2人
そぶらリーダー研修(2月1日～2日)16人
近畿地区青少年教育施設ユースミーティング(2月4日～5日)1人
森林ESD研修会(2月16日)1人
ツリーイングT-3資格認定講習(2月29日～3月1日)1人

② 施設管理

(館内設備)

宿泊棟空調機修理(1台)・大研修室空調機取替え
軽自動車納車
バスケットゴール購入(2台)
消火用ホース取替え(1本)
浴室ろ過機ろ材交換
事務所用パソコン入替え(10台)・事務所営業用タブレット購入(1台)
客室用オリジナル毛布購入(300枚)
宿泊C棟暖房用温水配管修理
防火水槽ボールタップ取替え
屋内消火栓パッキン取替え(18か所)
防火扉整備(2か所)
食堂前天井漏水修繕工事
子ども用椅子購入
厨房製氷機および冷凍冷蔵庫取替え

(野外設備)

登山道点検および倒木処理、倒木回避のための登山道開設
アプローチ道路、2号道路周辺整備
高圧引き込み電線周囲高枝剪定
野外炊飯施設給湯器修理、ピザ窯整備、第3炊飯場側溝整備
下駐車場漏水工事

③ 利用状況

	目標人数	前年人数	当年人数	前年比	宿泊人数	日帰人数
4月	12,900	12,023	12,423	103.3%	5,783	6,640
5月	18,800	18,574	18,632	100.3%	9,027	9,605
6月	14,400	12,758	12,435	97.5%	6,307	6,128
7月	10,500	8,520	10,637	124.8%	6,245	4,392
8月	12,400	11,523	9,778	84.9%	6,792	2,986
9月	9,700	6,335	6,021	95.0%	3,148	2,873
上半期計	78,700	69,733	69,926	100.3%	37,302	32,624
10月	8,000	7,500	6,422	85.6%	3,392	3,030
11月	5,300	4,799	4,516	94.1%	1,770	2,746
12月	3,300	3,145	3,192	101.5%	1,827	1,365
1月	1,800	1,600	1,682	105.1%	897	785
2月	1,800	1,347	1,584	117.6%	730	854
3月	6,500	6,166	299	4.8%	205	94
下半期計	26,700	24,557	17,695	72.1%	8,821	8,874
合計	105,400	94,290	87,621	92.9%	46,123	41,498

宿泊団体数は 690 団体(前年 640 団体)、日帰り利用が 1,113 団体(前年1,085 団体)

④ 主催・自主事業

<子ども対象事業>

子どもワイルドキャンプ(8月 6泊7日) 参加 22 人(予定 24 人)

中高生チャレンジキャンプ(8月 3泊4日) 参加 8 人(予定 10 人)

<ファミリー事業>

初めてのキャンプにチャレンジ(4月～5月 計7日) 参加 271 人(予定 210 人)

ホテル観賞の夕べ(6月 計3回予定 雨天で1回中止) 参加 55 人(各回予定 30 人)

秋のファミリーキャンプ(9月 1泊2日) 参加 47 人(予定30人)

親子 de しぜんのようちえん①(9月) 参加 37 人(予定30人)

森の絵本作り(10月) ※催行人数に至らず延期

えほんのひろば(11月 オープンディと同日開催) 参加 220 人(予定 30 人)

大阪府アドプトフォレスト事業(11月) 参加 67 人(予定 50 人)

家族で遊ぼうボードゲーム(1月) 参加 25 人(予定 20 人)

親子 de しぜんのようちえん②(1月) 参加 15 人(予定 30 人)

家族で焚き火を楽しもう(1～3月 計10回) 参加 676 人(予定 200 人)

(コロナウイルス感染防止の影響で2回、雨天の為1回中止)

<自然をまるかじり! シリーズ>

ヤマモモの収穫体験とジャム作り(6月) 参加 31 人(予定 30 人)

初めてのダッチオープン(12月～2月 計3回) 参加 86 人(予定各回 20 人)

<自然と文化のコラボレーション>

コスプレの森(6～3月 計7回) 参加 宿泊 8 人日帰り 93 人(各回予定 24 人)

<大人が遊んで学ぶシリーズ>

ツリーイングクライマー資格認定講座 T-3(6月 1泊2日)※催行人数に至らず延期

おとなのえんそく①(8月) ※河川増水の為中止(参加予定 10 人)

森の婚活(9月)	参加 5人(予定 30人)
おとなのえんそく②(11月)	参加 6人(予定 10人)
ツリーイングクライマー資格認定講座 T-1(12月 1泊2日)	参加 2人(予定 10人)
ツリーイングクライマー資格認定講座 T-2(12月 1泊2日)	参加 2人(予定 10人)
プロジェクトラーニングツリー指導者養成講座(1月 1泊2日)	参加 6人(予定 10人)
おとなのえんそく③(2月)	参加 3人(予定 10人)
ツリーイングクライマー資格認定講座 T-3(2月 1泊2日)	参加 3人(予定 10人)
<フォレストジュニアクラブ事業>	
第1回(6月 1泊2日)	参加 24人(予定 24人)
第2回(7月 1泊2日)	参加 24人(予定 24人)
第3回(9月 1泊2日)	参加 24人(予定 24人)
第4回(12月 1泊2日)	参加 24人(予定 24人)
第5回(1月 1泊2日)	参加 23人(予定 24人)
第6回(3月 1泊2日)	※コロナウイルスの影響で中止
<障がい者支援事業>	
乗馬体験と臨床動作法(10月)	※台風接近の為延期
乗馬体験と臨床動作法(2月)	※コロナウイルスの影響で中止
<地域連携事業・その他事業>	
プログラム体験会(4月)	参加 2人(予定 10人)
自然の家オープンデー(11月)	参加 1076人(予定 600人)
課題を抱える青少年への支援キャンプ(11月)	参加 12人(予定 20人)

⑤ 出前講座

おおさか元気広場 出前講座(随時) 10回 参加 327人

⑥ ボランティアリーダーに関する事項

- ・そぶらリーダー (事業補助・活動の指導) 17人
- ・インターンシップ学生(大阪体育大学)11人

⑦ 行政・地域との協働など

- ・サポート協力団体(レクプロ、葛城ネイチャー)との連携協力
- ・障がい者就労支援団体との協働により実習活動場所を提供
- ・森林ボランティア団体との連携により森林保全の活動を展開
- ・大阪府こころの再生府民運動「こどもファーストデイ」に参加

⑧ モニタリング

- ・施設アンケート、食事アンケートの実施
- ・団体代表者からの聞き取り調査

(共同指定管理者 一般財団法人大阪府青少年活動財団)